「広島臨床検査」投稿規定

本要領の利用について

「広島臨床検査」に論文を投稿される方は，本要領を参考に論文を作成の上，投稿してください。
一般社団法人広島県臨床検査技師会（以下,「広臨技」と略）ホームページ上の「広島臨床検査」論文投稿規定 – 広島県臨床検査技師会（hiroringi.or.jp)）（以下,「HP」と略）を参照してください。各種様式やテンプレートをダウンロードできます。

《投稿資格》

1. 筆頭著者（投稿者）は，広臨技の会員に限ります。ただし，賛助会員の紹介ないし依頼原稿の場合はこの限りではありません。
2. 【様式 1】「広島臨床検査」投稿承諾書の提出が必要です。
3. 著者数は筆頭著者と連名著者を合わせて 8 名以内とします。
4. 連名著者がいない場合も，【様式 2】「広島臨床検査」誓約書・同意書 の提出が必要です。

《論文内容》

1. 他誌（Web サイトを含む）に未発表のものに限ります。
2. 二重投稿とみなされるものは次の通りです。ご注意ください。
   1) 著書，研究会の proceedings，商業誌などの如何を問わず，すでに発表されていて対象が基本的に同じであり，方法が同じで結果，考察に新しいものがない場合（図表のない学会抄録は除く）。
   2) 総説であっても他誌・他書籍との二重投稿と認められる場合は掲載しません。

《執筆要領》

1. 論文原稿：原稿は， A4 判 Word 入力体裁テンプレート（HP からダウンロード）を使用してください。和文・英文の書誌情報（論文の区分，タイトル，著者名，所属，所在地（筆頭著者のみ），要旨，キーワード（5 語以内） および本文とし，文献および図表説明を記載する。図表は別ファイルで提出してください。
2. 用語：和文のみ受け付けます。
3. 要旨（原著，研究，技術，症例，資料が対象）：テンプレート 2 ページ目に 600 字程度で記載してください。また，キーワードは 5 個以内とします。なお,「事業報告/その他」では要旨は必要ありません。
4. 略号：初出部分でその正式名（略号）を記し，以下，略号でも可とします。ただし，略号が広く一般化している場合はこの限りではありません。
5. カタカナ，カンマ，ピリオドなどは全角文字とし，英字，数字，単位は半角文字とします。
6. 新語，専門性の高い用語などは，脚注を付けてください。脚注は一連の番号を参照箇所の右上に”1”のように記載します。説明文は原稿のそのページの下に脚注として記載します。また，各著者の所属施設名を記入する場合も，この要領で一連の番号に含めます。
7. 原稿中の数式は，原則としてイタリックで印刷されます。イタリック以外の表記を希望する場合は，その旨を原稿 1 ページ最下部に明記してください。

次の事項を遵守してください。

- Word 入力体裁テンプレートには頁番号と行番号が明記しています。査読や校正の際に必要です。
- 図（写真も含む）と表は区別してそれぞれタイトルと図表番号，執筆者氏名をつけてください。
  例：図は Figure 1 広臨技 花子，表は Table 1 広臨技 花子,

Presented by Medical*Online

・ 書誌情報は，必ず和文と英文で一致させてください。
・ Word 入力体裁テンプレートの 1 枚目に筆頭者および共著者の氏名や所属，筆頭者の施設住所および施設電話番号，筆頭者の電子メールを記載して下さい。論文の冊子には電子メール以外が記載されます。
・ 査読結果や校正は上記の電子メールにおくられます。

《論文形式》

論文内容により若干異なりますが，代表的な形としては，以下の順でまとめてください。

序，目的
Ⅰ 方法
Ⅱ 成績・結果
Ⅲ 考察
Ⅳ 結語
その他「倫理」「学会発表状況」「謝辞」など
文献
※ 適宜，中見出しをつけることが望ましい。例えば 1. 2. 3. などで記載して下さい。
※ 資料，事業報告等においては，その限りではありません。

《記述・用語》

1. 一般用字，用語：専門用語以外は，常用漢字，現代仮名遣い，横書きとし，数字は算用数字としてください。
2. 本文の文字サイズは 10.5 ポイント，フォントの種類は日本語のフォントを MS 明朝体，英数字のフォントを Times New Roman（MacOS には Times），また，図中文字はゴシック体で統一し，日本語は MS ゴシック体，英数字は Arial などを指定してください。
3. 数字，欧文：数字，欧文は，半角としてください。また，菌名等の学名はイタリック体で表記してください。〈例〉*Staphylococcus aureus*
4. 読点は全角カンマ「,」を用い，文末は「。」を用いてください。
5. 専門用語：特殊なものを除き，原則として和文とします（日本語化しているものはカタカナとします）。
   1) 「がん」と「癌」の表記について
      上皮性の悪性腫瘍である場合には「癌」を用いてください。
      上皮性以外の腫瘍を含む場合は「がん」としてください。
   2) 顕微鏡の倍率表記について
      1,000 倍 →×1,000，400 倍 →×400，200 倍→×200，100 倍→×100，40 倍→×40，×1,000（油浸レンズ 100×）。
   3) 計算盤の表記について（欧文＋計算盤）
      例① Fuchs-Rosenthal 計算盤
      例② 改良 Neubaur 計算盤
      例③ Bürker-Trürk 計算盤（ドイツ語）
   4) 遠心力の表記
      遠心力の単位「*g*」イタリック体で表記してください。
   5) 水素イオン指数の表記
      pH（potential of hydrogen）と表記してください。
   6) 蒸留水の表記
      精製水と表記してください。

Presented by Medical*Online

7） モル濃度表記

mol/L，mmol/L としてください。1N は使用しないでください。

8） 「エタノール」の表記

基本的にはエタノールで統一してください。病理ではアルコールの種類を厳密に区別してください。

9） 健常者の表記

健常人と表記してください。

10） 染色方法の表記

①初出は「和文（欧文；略語)」染色または「和文（欧文)」染色と表記してください。

②初出以後は,「欧文＋染色名」と表記してください。

〈例〉ヘマトキシリン・エオシン染色（Hematoxylin- Eosin; HE）→HE 染色

〈例〉メイ・グリュンワルド・ギムザ二重染色

（May-Grünwald Giemsa；MG 染色）＊ドイツ語

（略：May Giemsa 染色）（MG 染色）

6. 略語を使用する場合は，要旨，本文，図表それぞれの初出時に正式名を記した後に括弧内に略語を表記してください。特定専門分野の欧文の略語を使用する場合は，その初出で，和文（欧文；略語）の順に書いてください（固有名詞以外は小文字)。

〈例〉主要組織適合遺伝子複合体（major histocom patibility complex; MHC）

※正式名と略語の間は；(半角セミコロン）と半角スペースです。

〈例〉ベンスジョーンズ蛋白（Bence Jones protein; BJP）

7. 度量衡の単位は原則として SI 単位に従ってください。
現在では，長さ（m（メートル)），質量（kg（キログラム)），時間（s（秒)）に，電流（A（アンペア)），温度（K（ケルビン)），物質量（mol（モル)），光度（cd（カンデラ)）を加えた 7 つを基本単位として，他の単位を組み立てていく。

8. 数字と単位の後は半角 1 スペースを入れて下さい。ただし，℃と％は必要ありません。数式記号（=，+，－，±，×，÷，<，>）の前後には，半角 1 スペースを入れて下さい。数値と正負の符号および等号，不等号の間にも半角ス 1 ペースを入れて下さい。数式演算目的以外は前後にスペースは必要ありません。

半角 1 スペース必要　〈例〉30 mg，30 IU/L，A < 30 mm　など

半角 1 スペース必要なし〈例〉-30℃，1/3，1-3　など

9. 薬品名は，一般名を英語表記して下さい。

〈例〉ampicillin(ABPC)

《表，図（写真)》

1. 図表，写真は，それぞれ別ファイル（PPTX，XLSX，JPEG など）で提出し，ファイル名は，図または表番号と執筆者氏名を記載下さい。例：図は Figure 1 広臨技 花子，表は Table 1 広臨技 花子
2. 本文中（テンプレート内）には挿入すべき位置を明示してください。また，図表によりページ 1/2，あるいはページ全面（横長）に掲載するなどテンプレート内で枠の調整をして下さい。校正レイアウトよりその適正を確認します。
3. 図，表，写真の説明（タイトルと説明）は論文の最後にまとめて添付してください。
4. 図，写真は印刷製本に耐える鮮明なものとしてください。
5. 図表データは，学術誌がモノクロ印刷であることを考慮し，明確に識別できるコントラストを保つよう作成すること。尚，掲載する写真において，カラー印刷が必要なものについては，写真の説明文に併せ

Presented by Medical*Online

て「カラー印刷希望」を明記してください。

6. 表および図（写真）には必ず表題をつけ，図と文字のバランスを考慮し，表の場合は表の上，図の場合は 図の下，写真の場合は写真の下に表題を掲載します。
7. 図表の表題，図表中の文字は，欧文もしくは和文とし，論文内で表記を統一してください。なお，本文内の図表指示は欧文で表記してください。
   〈例 〉Table 1, Figure 1

《引用文献》

文献数は原則的に総説 50 本以内，原著，研究，技術，資料，技術講座 30 本以内，症例報告 20 本以内とし，次の形式に則り引用順に記載してください。

1. （学術雑誌論文の場合）
   著者名（2 名までは併記，3 名以上は筆頭著者氏名，他とする）：論文タイトル．誌名，発表年; 巻数: 通巻始頁–通巻終頁.
   欧文文献の場合は，半角英数字を使用してください。
   〈例〉
   小林 徳子，他：上部尿路上皮癌細胞の腎盂尿管尿・自然尿への出現率について．医学検査，2013; 62: 241–245.
   Jenne DE et al.: Peutz-Jeghers syndrome is caused by mutations in a novel serine threonine kinase. Nat Genet, 1998; 18: 38–43.
2. （単行本の場合）
   著者名：章タイトル．書名，始頁–終頁，編集者（編者がいる場合），発行所，発行地，発表年.
   欧文文献の場合は，半角英数字を使用してください。
   〈例〉
   横山 貴：尿沈渣検査の基礎．JAMT 技術教本シリーズ一般検査技術教本，68–72，（一社）日本臨床衛生検査技師会（監），丸善出版，東京，2017.
   Levine MM, Pierce NF: Immunity and vaccine development. Cholera, 285–327, Barua D, Greenough III WB (eds.), Plenum Medical Book Co., New York, 1992.
3. （Web サイトの場合）
   厚生労働省大臣官房統計情報部：平成 26 年患者調査（傷病分類編）.
   http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kanja/10syoubyo/（2017 年 4 月 1 日アクセス）
4. （オンラインジャーナルの場合）
   （監修）（一社）日本臨床衛生検査技師会医学検査尿沈渣特集号編集部会：第一部 日本臨床検査標準協議会 尿沈渣検査法指針提案の目指すもの．医学検査，2017; 66(J-STAGE-1): 1–8. DOI: 10.14932/jamt.17J1-1

《論文の区分》

投稿を行う前に，次の諸点を確認してください。

論文の区分は，総説，原著，研究，技術，症例，資料，事業報告，その他とし，次の内容とします。

1. 総説：「広島臨床検査」編集委員会から依頼する論文で，医療および臨床検査に関する旬なもの。
2. 原著：医学研究におけるオリジナリティなどの新規知見を報告する論文。
3. 研究：臨床検査の新しい発見や将来的な検査法開発など学術的な新規性を主題とするもの。
4. 技術：機器や試薬の検討など検査法等の研究に関するもの（追試，工夫，改良等を含む）。
5. 症例：有用な情報を提供する症例に関するもの。

Presented by Medical*Online

6. 資料：実験，試験，調査によって得られた各種データなど臨床検査学に資する資料として有用なもの。
7. 事業報告：本会の事業，公益事業の成果を取りまとめたものであり，本会の活動に関する提言を主題とするもの。
8. その他：国内外を問わず臨床検査に関連する学術集会やトピックスの紹介や医療全般における話題性の高い内容。解説，紹介など

《論文の長さ（要旨・文献を除く）》

1. 原稿は，Word 入力体裁テンプレートを使用してください。
2. 本文の長さは図表を含めて，以下を目安とします。
3. 総説 16,000 字以内（本誌刷り上がり目安：10 頁以内）。
4. 原著，研究，技術，症例，資料 8,000 字以内（5 頁程度）。
5. 事業報告，4,800～8,000 字以内（3～5 頁程度）。
6. その他 原則 3,600 字以内（2 頁程度）。内容により変更可とする。

《論文タイトル》

論文タイトルは内容を簡潔，的確に明示するものとし略語はなるべく用いないでください。

《要旨》

原著，研究，技術，症例，資料を対象とします。
要旨は 600 字以内とし，目的，方法，成績，結論などが明確に読者に伝わるように記載してください。

《記載上の注意》

1. 本文の中で文献を引用するときは右肩に文献番号を付けてください。(例：日臨技ら[1)~3)])
2. 文献リストの記述形式は，生物医学雑誌に関する統一規定 Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals（2007 年版）（いわゆる Vancouver style）に準じてください。
   参照：http://www.icmje.org/index.html
3. 雑誌名の略記は医学中央雑誌収載誌目録略名表および Index Medicus に従ってください。
   本文中の謝辞は，関係者同士が事前に確認了解を得ることを前提とし，編集委員会はこれに関する責務を負いません。

《論文の倫理》

1. ヒトを対象とした研究などは，ヘルシンキ宣言およびこれに準拠した倫理規定に従い実施されていることが必須です。原則として関連施設の倫理委員会等の承認を得たこと，インフォームドコンセントが得られたことを論文中に記載する必要があります。動物を取り扱った研究においても施設内の動物実験に関連した委員会等の承認を得た旨を記載してください。
2. 患者本人などを特定しうる個人情報を本人の承諾無く無断で開示しないでください。
3. 倫理委員会の承認を得ている場合は，承認番号を記載してください。
4. 事実に基づかないデータを故意に作る捏造，データを根拠なく改変する改ざん，他から得たデータを許可なく自身の得たものとする盗用は，これを固く禁止します。
5. 著者の所属する機関，団体等が定める倫理規定を犯していないことを確認してください。
6. 当会の編集委員長が上記の禁止事項に違反したと判断した場合は，下記の罰則が適用されることがある。
   1) 本誌論文の不採録，または掲載取り消し
   2) 著者全員の本誌への投稿禁止
   3) 二重投稿先および著者の所属する機関，団体等への通知

Presented by Medical*Online

《投稿時の誓約・同意，著作権の扱い》

1. 論文の投稿にあたり，【様式 2】「広島臨床検査」誓約書・同意書の提出を必要とします。
2. 本誌に掲載された論文，抄録，記事等の著作者人格権を除く著作権は一般社団法人広島県臨床検査技師会に帰属することを投稿者は予め承諾してください。
3. 投稿論文執筆に際して他誌から図表等を引用・転載する場合は，著作権保護のため，原著者および出版社の許諾を受け，原稿に出典を明示してください。
4. 本誌に掲載された論文，抄録，記事等の著作を他誌に転載する場合は，転載許可に関する内規に従ってください。
5. 本誌の内容はメディカルオンライン（株）メテオ，特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会に登載・公開します。

《個人情報保護について》

1. 個人情報保護の観点から，投稿原稿において容易に個人が特定されないように，症例等の記載には十分注意をはらってください。症例報告等で個人を対象とした論文の際は，以下の点を十分に留意してください。
   1) 患者個人の姓名，イニシャルは記載しないでください。
   2) 経過日，日付等は記載せず，〇〇日前，〇〇ヶ月後などの記載方法にしてください。
   3) 他の医療機関等で診断を受けている場合，他の施設の検査データを記載するときは，その医療機関名，施設名は記載しないでください。
   4) 個人を特定できる情報（診療録番号，標本番号，画像内の整理番号等）は削除してください。
   5) 顔写真などを使用する場合は，特に注意を払ってください。
   6) なお，プライバシーに関する患者の権利，保護などに関しては，外科関連学会による「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」を参考に原稿作成を行ってください。 http://www.jssoc.or.jp/other/info/privacy.html
2. 論文執筆に際しては，プライバシー保護の観点も含め，ヘルシンキ宣言ならびに臨床研究に関する倫理指針が遵守されていることを確認してください。

《利益相反（COI：conflict of interest)》

1. 投稿論文に関して特に企業製品の評価に関する論文に関して助成金を受けている場合などはその旨を必ず本文末尾に記載してください。
2. COI に関する事項については，その有無を申告し【様式 3】 「広島臨床検査」利益相反申告書に記載提出してください。

《論文の投稿方法》

1. 論文原稿の準備について
   1) 論文原稿は， Word テンプレートのデータファイルとして準備してください.
   2) 論文原稿データの 1 ページ目に，投稿原稿の分類，タイトル，著者名，連名著者名，所属，ランニングタイトル，を記載してください。また，連絡先住所，電話番号，E-Mail アドレスを記載してください。
   3) データファイルの名称には，「施設名」「筆頭執筆者」を含めてください。
2. 論文投稿の申し込み方法
   1) 論文投稿において，所定の【様式 1～3】に必要事項を記入してください。
   2) 記入した【様式】を下記送付先まで必ず郵送にて送付してください。 特に論文申込期限までに必

Presented by Medical*Online

着のことをご注意ください。

《著者校正と採否の審査》

1. 著者校正は原則として初校のみとします。必要に応じて編集委員会より再校のお願いをすることがあります。
2. 本誌掲載においては期限を指定して原稿の修正を求めることがあります。
3. 修正を求められた原稿は，編集委員会が指定した期限（原則として 2 週間程度）以内に再投稿することをお願いします。
4. 投稿原稿は編集委員会にて審査のうえ，採用の可否を決定します。

《論文申込送付先》

●一般社団法人広島県臨床検査技師会　事務所
郵便番号　730-0013
住所　広島市中区八丁堀 6-10　グレイスビル８０１
連絡先 FAX　082-502-6031（事務所）
メールアドレス：　hamt_jimu@hiroringi.or.jp

《本規定問合せと管理改定》

1. 本投稿規定の改定は，広臨技理事会にて承認を得なければならない。
2. 上記の要領で提出できない場合や印刷レイアウト等，原稿作成に関して質問・確認が必要な場合は，本会　学術誌編集委員会までお問い合せください。
3. 学術誌編集委員会メールアドレス：edit-hamt@hiroringi.or.jp

平成 24 年 10 月 1 日　作成
平成 25 年 10 月 1 日　改訂
平成 26 年 10 月 1 日　改訂
平成 28 年 2 月 1 日　改訂
平成 29 年 2 月 1 日　改訂
令和 6 年 1 月 1 日　改訂
令和 7 年 1 月 1 日　改訂

別添様式

【様式 1】「広島臨床検査」投稿承諾書　［sheet_1H］
【様式 2】「広島臨床検査」誓約書・同意書　［sheet_2H］
【様式 3】「広島臨床検査」利益相反申告書　［sheet_3H］
Word 入力体裁テンプレート 2010　［H-template_word2010］

Presented by Medical*Online